学校番号	2003

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高校生の美術１（日本文教出版）						
副教材等	油彩道具セット、画用紙等消耗品、教師作成のワークシート・資料など						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な芸術表現の知識・技能を身につけ、個人に生まれる思いやアイデアを瑞々しい感性で表現することを楽しみましょう。
・粘り強く集中して最後まで取り組み、作品を完成させるようにしてください。
・授業を通じて造形的な視点を学び、自分なりのよさや美しさを創り出す喜びを感じることを目指します。
・鑑賞を通して様々な見方や感じ方を知り、発表や共有を通して新たな気づきや深い学びを体験しましょう。
・課題作品以外のプリントや鑑賞レポートといった提出物も、評価の大切な資料です。必ず授業で指示された期限内に提出するようにしましょう。

2　学習の到達目標

美術の幅広い創造活動を通して，造形的な見方・考え方を働かせ，美的体験を重ね，生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く主体的に関わる資質・能力を身につける。

創造的な表現と鑑賞や対話の能力を伸ばし、自らと自らをとりまく社会を愛する心を育てる。

（１）対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。

（２）造形的な良さや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発送し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

（３）主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情をはぐくむとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	・主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	描画	鉛筆デッサンなど描写基礎演習、クロッキー	a: 道具の扱い方や描写の基礎知識と技法を身につけている。 b: 学んだ知識や技能を、制作に応用する力を身につけている。 c: デッサン・人物クロッキーでそれぞれ適した方法で対象を捉える力を身につけている。	提出作品・ワークシートの評価	提出作品の評価	提出作品・ワークシートの評価 観察 課題進度状況
	描画	油絵具入門、油彩基礎 (色彩の基礎と画材の扱いを知る)	a: 道具の扱い方や色彩等に関する基礎知識を身につけている。 b: 課題の意図に合わせ自ら主題を生成し、画面構成やマチエールの効果などを生かし自らの感性を表現できている。 c: 粘り強く取り組み、完成させる姿勢がみられる。	作品 提出物	作品 提出物	作品 提出物 観察 課題進度状況
	鑑賞	美術作品などの見方や感じ方を深める画像素材等の鑑賞・ワークシート	a:造形的な視点で作品のよさや美しさを感じ取り、知識や技法などについて知り気づきを得ることができている。 b:造形的な視点で作品のよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図を読み取って主題の生成や表現における創意工夫についての気づきを得ることができている。 c:主体的に鑑賞活動やグループワーク等に取り組み、造形的な視点で考えを整理し伝える力を身に着けている。	提出物 ワークシート	提出物 ワークシート	提出物・ワークシートの評価 観察
	デザイン	構成課題 画面構成および色彩の基礎	a:デザインの技能や知識を身につけている。 b:課題の意図に合わせ、自ら主題を生成できている。 c: 粘り強く取り組み、完成させる姿勢がみられる。	作品 提出物 ワークシート	作品 提出物 ワークシート	作品 提出物 観察 課題進度状況

	鑑賞	高校展等の鑑賞	鑑賞により、言葉などで以下のような考えを整理し伝える力を身に着けている。 a:創造することの価値を捉え、造形の要素の働きを理解することができている。また、知的財産権や肖像権などについて知り、創造性を尊重する態度を身に着けている。 b:互いのよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めることができている。 c:主体的に鑑賞活動に取り組む姿勢を身に着けている。	提出物 ワークシート	提出物 ワークシート	提出物・ワークシートの評価 観察
後期	描画	油彩応用制作	a: 道具の扱い方や描写、色彩等に関する基礎知識を身につけている。 b: 課題の意図を理解し、自ら主題を生成し、油彩の特性を生かして感性を表現できている。 c: 粘り強く取り組み、完成させる姿勢がみられる。	作品 提出物 ワークシート	作品 提出物	作品 提出物 観察 課題進度状況
	描画	鉛筆デッサン応用	a: 画材に関する基礎知識と技法を身につけている。 b: 課題の意図を理解し、自ら主題を生成し、造形的な視点から自らの感性を生かして良さや美しさを表現できている。 c: 粘り強く取り組み、完成させる姿勢がみられる。	作品 提出物 ワークシート	作品 提出物	作品 提出物 観察 課題進度状況

	鑑賞	校内展示会	相互鑑賞により、言葉などで以下のような考えを整理し伝える力を身に着けている。 a:発表を通じて学びを振り返り、創造することの価値を捉え、造形の要素の働きを理解することができている。また、知的財産権や肖像権などについて知り、創造性を尊重する態度を身に着けている。 b:互いのよさや美しさを感じ取り、互いの創造物を通じて心を通わせることの喜びや楽しさを知る。作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めることができている。 c:主体的に鑑賞活動に取り組む姿勢を身に着けている。	提出物 ワークシート	提出物 ワークシート	提出物・ワークシートの評価 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度